

# みらい台

西澤 啓文議員

**問** 今後の財政運営について

市税は本市にとってまさに収入の大黒柱であり、その動向を正しく見極めることが財政運営の大前提であると考えますが、今後の市税収入の見通し及び現在の厳しい経済情勢・財政環境を前提として、新たな財政運営方針について伺う。

**答** 来年度の市税収入見込みに

ついては、過去最大の減収が心配されており、平成十六年度以降も長引く不況等の影響から、極めて厳しい状況が続くと思われる。このため今後は、プライマリーバランス(市債に関わる収入・支出を除いた財政収支)による財政運営の枠組みを新たに追加し、市債に依存しない健全財政の確保を一層徹底してまいりたい。

**問** 今後のスポーツ行政のあり方について

令、スポーツは学校・社会教育を超えて、市民の楽しみであり、経済効果もあることから、より一層スポーツ行政を推進すべき。身近で気軽にスポーツを楽しむ環境整備をはじめ、シティーセールスや地域経済への波及効果のある国際的なスポーツイベント

**答** 今後のスポーツ行政のあり方について

については、過去最大の減収が心配されており、平成十六年度以降も長引く不況等の影響から、極めて厳しい状況が続くと思われる。このため今後は、プライマリーバランス(市債に関わる収入・支出を除いた財政収支)による財政運営の枠組みを新たに追加し、市債に依存しない健全財政の確保を一層徹底してまいりたい。



今年も共に楽しもう

# 民主フォーラム

村上 一彦議員

**問** 仙台市の財政状況について

中期的な歳入・歳出の見込み額の試算において、平成十九年度には三百億円の歳出超過になると算出された。この収支差を埋めるためには大規模事業等の抜本的・具体的な予算配分見直しが必要ではないか。今後の方針を伺う。

**答** 限られた財源をより一層効果的に配分するために施策の重点

の徹底を図り、予算にメリハリをつけることが重要と考える。平成十五年度予算編成は、「子育て環境とこどもの学習環境の整備」「環境負荷の少ない循環型都市の構築」「雇用の創出・地域経済の活性化」「杜の都再生プロジェクトの推進」以上四つを重点分野とし、優先的に予算配分を行う。小中学生の基礎学力向上について



授業の共同研究風景

**問** ゆとり教育による学力低下が危惧されているが、現在就学している児童・生徒がゆとり教育の犠牲者とならぬよう、市独自に科学的・客観的なデータを取り、朝の時間の活用等、今後の基礎学力向上に生かすべきではないか。

**答** 今求められている新しい学力の定着状況を把握するための研

究を、宮城教育大学と共同で実施することとしている。朝の時間の活用等、各学校が教育活動に工夫を凝らすよう働きかけていく。

# 公明党

菊地 昭一議員

**問** 外郭団体職員 民間採用の促進

昨今の厳しい雇用状況を考慮し、外郭団体における職員及び嘱託職員の民間からの採用を促進すべきではないか。

**答** 本市の外郭団体における常勤職員の約十四％及び非常勤職員の約三％が市のOB職員であるが、これは行政実務経験の活用や人件費の抑制などの観点から、各団体



建設中の市営住宅

**問** 長引く不況で市営住宅の入居希望者は増加しており、速やかな建替えの推進が求められているが、建替えによる住宅不足を補つため、民間住宅の借上げも考えるべきではないか。

**答** 老朽化の著しい市営住宅の建替えは急務である。様々な手法を駆使し、計画的かつ迅速に推進

# 代表質疑

## 日本共産党

嵯峨 サダ子議員

**問** 市自ら雇用を 作りだす努力を

雇用・失業対策、中小零細企業対策に関連した事業を市が積極的に起こすべき。緊急地域雇用創出特別交付金事業による雇用を増やすことを求めるがいかがか。

**答** 新産業創造プランの推進、中小企業の新規事業への進出等の支援、緊急地域雇用創出特別基金事業の積極的活用と様々な施策

**問** 少人数教育の取組を 本格的な

少人数学習推進事業で、子ども間で起きている、とまどいや不安をなくするため、生活集団(学級)と学習集団を統一したものに

**答** 特に低学年では、生活集団と学習集団との一致が望ましいと認識しているが、「少人数学級」の編制は、制度上や人員体制上制約があるため、現行の方式として

**問** 少人数学習推進事業で、子ども間で起きている、とまどいや不安をなくするため、生活集団(学級)と学習集団を統一したものに

**答** 今後、各校が児童の実態等に合わせ、運用を工夫するなど一層の効果が上がるように努めていく。

**問** 高齢者の高額医療費償還払い制度(払い戻し請求)を簡素化し、高齢者が役所に行かないで済むようにすることを求めたい。

**答** 郵送による申請は、添付資料の確認事務が円滑に行えない可能性があるが、償還が遅れるおそれがあるため、初回だけは窓口においていただくこととした。

# 民主党市議団

斉藤 重光議員

**問** 障害者福祉の 新しい動きへの評価は

北中山に建設予定の知的障害者施設は中小企業三百社が資金を拠出し、障害者の将来の雇用まで考えて運営すると聞く。このような障害者福祉の新しい動きへの評価と今後の多様な施設の整備計画について伺う。

**答** 多くの地元企業経営者が必要資金を拠出した、あまり例がな

**問** 市立病院の医療事故防止策

医療事故防止のため、万が一ミスが起きても事故につながるシステムを構築すべき。

**答** これまでも院内に医療事故予防対策委員会を設置し、ヒヤリとした体験報告の分析など再発防止に努めてきたが、今後は、さらに医療の安全管理のための体制強



緊張の絶えない医療現場

**問** 市立病院の医療事故防止策

医療事故防止のため、万が一ミスが起きても事故につながるシステムを構築すべき。

**答** これまでも院内に医療事故予防対策委員会を設置し、ヒヤリとした体験報告の分析など再発防止に努めてきたが、今後は、さらに医療の安全管理のための体制強

# 自由民主党・市民会議

田村 稔議員

**問** 今こそ機動的で柔軟な 財政運営を

「時代状況の混乱」は、本市にあってはますますその深刻化が進んでいるが、このたびの補正予算が小規模なものとなった背景と経済雇用対策への取組を伺う。

**答** 平成十四年度予算は、「経済・雇用対策」を重点の一つとしており、全体では、着実に施策が実施されていると考える。補正予



男女共同参画社会の実現を

**問** 男女がそれぞれの特性を活かし、共に助け合う社会ができるための男女共同参画社会を作るためには、過激なジェンダーフリー思想を排除し、良識的な条例の制定が必要と考えるがいかがか。

**答** 条例の理念については、仙台市ジェンダーフリー推進協議会の提言を十分に尊重して検討を進めたい。最も基本になるのは、市民一人ひとりが人間として大切にされ、人権が尊重されることである。また、性別を理由とするい

# グローバルネット仙台

高橋 次男議員

**問** 名取川等に河川公園を

河川環境は自然生態の宝庫であり、市民の感性を養い情操を育み生活に潤いを与える。このエリアを活用しない手はない。是非河川公園の整備を、百年の杜づくり、計画に位置づけ、国や県に積極的に提案をすべきである。

**答** 河川は自然観察・自然保護の観点から身近な親水空間として

**問** 知的障害者以外にも重症心身障害児や軽度発達障害者等とその家族が存在する。この方々が快適に暮らせるよう、今後の支援施策の基本的方向性について伺う。

**答** 策定中の新・仙台市障害者保健福祉計画において、完全参加と平等、「ノーマライゼーション」及び「リハビリテーション」を柱に、障害者一人一人がその人らしい自立した生活を地域で送ることができるよう取り組むことを推進し、新しい障害や家族も視野に入れ、きめ細かな施策展開に努めていく。

**総務財政委員会** (第132、149、151、156号)

付託された八議案は、異議があった第百五十一号、第百五十四号、第百五十五号議案を含め、採決の結果、原案のとおり可決すべきと決定した。

**健康福祉委員会** (第135、142、144、146号)

付託された五議案は原案のとおり可決すべきものと決定した。

**都市整備建設委員会** (第132、134、136、138、145、150号)

付託された八議案について、第百三十六号議案から第百三十八号議案について異議があり、起立採決の結果賛成多数で、また、残る五件は全会一致で、それぞれ原案のとおり可決すべきものと決定した。

**公営企業委員会** (第140、141号)

付託された二議案は原案のとおり可決すべきものと決定した。